

「コサナ ナンサポートクッキリUP」

包接化で吸収性、
抗酸化力を向上

シクロケム・コサナ

シクロケム(東京都中央区、☎03・5614・7147)は、アスタキサンチンのγCD包接による吸収性向上、さらにビタミンEの組み合わせ

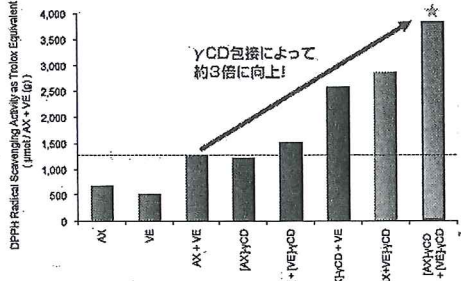
による抗酸化力相乗作用を確認しており、関連会社のコサナ(東京都中央区、☎03・5643・1537)がこの技術

を利用したアイケア製品「コサナ ナンサポートクッキリUP」を販売している。

アスタキサンチンやルテインなどカロテノイド類は、γCDで包接することで吸収性が向上することを明らかにしている。そのメカニズムは、分子レベルで包接されたアスタキサンチンが経口摂取

後、腸内まで無事に運ばれた後、アスタキサンチンよりもより結合定数の大きい胆汁酸と入れ替わりが起こり、アスタキサンチンは1分子ずつ腸内に放出され、効率的に腸管吸収される。

さらに、シクロケムの研究で、同じく包接加工したビタミンEと組み合わせることにより、どちらも包接していない状態でのアスタキサンチンとビタミンEの組み合わせと比べ、抗酸化力が3倍に高まることを確認(※グラフ参照)。これらの結果からコサナでの「ナンサポートクッキリUP」の発売に至った。シクロケムでは素材のγCD包接についても随時相談を受け付けている。



後、腸内まで無事に運ばれた後、アスタキサンチンよりもより結合定数の大きい胆汁酸と入れ替わりが起こり、アスタキサンチンは1分子ずつ腸内に放出され、効率的に腸管吸収される。